

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	総合運動公園再生修復事業			事業番号	32-106
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	都市部	重田 浩光	みどり公園課	陶山 晃	

計 画 (Plan)

総合計画体系	都市力	まちづくり目標	4	住み続けたい快適で魅力あるまち		
		基本政策	9	快適で暮らしやすいまちづくり		
		施策展開の方向	2	便利で機能的なまちをつくる		
		施策	32	公共施設の効率的な活用と維持管理・保全の推進		
予算事業名	総合運動公園維持管理費					
事務区分〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 (選択してください)→			法令上の位置づけ	実施する規定はない	
事業開始年度	開始年度	平成28年度 ~		終了年度		
関連法令等						
国・県の計画等				計画期間		
関連個別計画				計画期間		
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	総合運動公園は、体育館・野球場等のスポーツ施設や自由広場・展望広場等のレクリエーション施設等を備えた公園として、昭和63年に供用開始した。しかし、自由広場など暫定利用のエリアについては、未着手の状況であり、その整備を求める声もある。また開園から26年が経過して、施設の経年劣化等が指摘されている。加えて人口減少・少子高齢化・市民ニーズの多様化などにより、総合運動公園の役割の変化等に対応していく必要がある。					
目的 (何をどうしたいのか)	総合運動公園の立地条件や再整備のための具体的な課題や条件を整理し、その後の総合運動公園の再整備に係る基本的な方針、配置計画などを示し、総合運動公園の再整備を行うことを目的とする。					
主な対象 (誰・何を対象に)	市民及び公園利用者					
事業内容 (手段、手法など)	・総合運動公園の再整備に向け、アンケート調査や市民参加による(仮称)基本方針策定検討会議を開催し、総合運動公園再整備基本方針を策定します。					
事業行程	項目	年度				
		28年度	29年度			
	基本方針の策定	検討	策定			
	市民アンケートの実施	実施	-			
目 標	【指標名】	【現状】	年度			
			28年度	29年度		
	総合運動公園施設の改修	-	再整備基本方針の検討	再整備基本方針の策定		



事業実施 (Do)へ

事業実施 (D○)

事業の「取組方針」 (前年度事務事業評価)			
実施方法 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> すべて直接実施 <input type="radio"/> 左記以外		
	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	委託先又は指定管理者
	<input type="checkbox"/> 補助金		補助先
	<input type="checkbox"/> その他		具体的内容
実施結果	項目	年度	
		28年度	29年度
	基本方針の策定	検討	
	市民アンケートの実施	実施	
実施した取組の内容	総合運動公園の再整備の基本方針案の検討を行うとともに、庁内アンケート、市民アンケートを実施した。		
目標の達成状況	【指標名】	【現状】	年度
			28年度
			29年度
	総合運動公園施設の改修	—	再整備基本方針の検討

コスト	年度		28年度 実績				29年度 実績			
	事業費合計 (a)			0	千円					千円
内訳	国県支出金 ①			0	千円				千円	
	地方債 ②			0	千円				千円	
	その他特財 ③			0	千円				千円	
	一般財源 (a)-①-②-③			0	千円			0	千円	
国県支出金の内容										
その他特財の内容	受益者負担		<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		前回の改定時期					
	その他									
人件費	正規職員		0.2	人	1,730	千円		人	千円	
	その他の職員		0	人	0	千円		人	千円	
	人件費合計 (b)		0.2	人	1,730	千円		人	千円	
トータルコスト (a)+(b)				1,730	千円				千円	
単位当たりコスト	対象数	定義	市民			単位		単位		
		対象数			101,635	人				
	総事業費／対象数			17	円				円	

評 価 (Check)				
進捗状況 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 計画どおり (A) <input type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	A	左記判断理由	当初の予定通り、総合運動公園の再整備の基本方針案の検討を行うとともに、庁内アンケート、市民アンケートを実施した。
実施水準 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input checked="" type="radio"/> 一律に比較できない事業	—	他都市の事業内容等	特定の公園の再整備であり、他市と一律には比較できない。
有効性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 高い (A) <input type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	A	左記判断理由	市民ニーズが多様化する中、総合運動公園の魅力を高め、より市民に利用される公園をめざして、総合運動公園の再整備の検討を行うことは重要である。
効率性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である (C)	A	左記判断理由	市民アンケートや再整備基本計画案の検討など、職員のみで実施した。


 取組の改善 (Action)へ

取組内容の改善 (Action)				
所属長による今後の方向性の判断	方向性 〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上継続	事業推進上の課題	市民ニーズに対応した再整備とするため、整備内容や事業費の財源等精査しながら推進していく必要がある。
次年度取組方針		より多くの市民に利用される公園をめざして、総合運動公園の(仮)再生修復検討委員会を開催し、再生修復の基本方針を策定する。		
所管部長による総評		公園に対する市民ニーズも多様化し求められる役割や機能も変化してきている。世代を越えたより多くの人に利用される公園をめざして、市内の公園のありかたを再検討した上で、総合運動公園をはじめとする再生修復に取り組む必要があると考える。		